

令和5年度第1回社会教育委員会会議 会議録

- 1 名 称 令和5年度第1回社会教育委員会会議
- 2 開催日時 令和5年5月15日（月）午後3時～4時15分
- 3 開催場所 君津市生涯学習交流センター201会議室
- 4 公 開 公 開・一部公開・非公開
- 5 出席者 出席委員 細家委員 岡部委員 田丸委員 鈴木委員 高橋委員
朝生委員 石井委員 三富委員 池田委員
事務局 丸教育部長 塚越生涯学習文化課課長
徳重スポーツ推進課課長 大野中央図書館係長
生涯学習文化課：布施副課長、當眞主幹、柴田社会教育主事
スポーツ推進課：田島係長

6 傍聴 なし

【塚越課長】

ただいまから、令和5年度第1回君津市社会教育委員会会議を開催いたします。わたしは本日の進行を務めます生涯学習文化課の塚越と申します。よろしくお願いします。

ただ今の出席委員は9名で、君津市社会教育委員会会議運営規則第3条2項の規定により半数以上の方が出席しておりますので会議が成立することをご報告いたします。

なお、本日の会議は君津市審議会などの会議の公開に関する規則第3条によりまして、公開となっております。本日は傍聴者はありません。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。まず、教育部長から挨拶を申し上げます。

【丸教育部長】

みなさま、こんにちは。教育部長の丸と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、足元の悪い中お集まりいただきましてありがとうございます。また、日頃から本市の社会教育振興にご尽力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

さて、みなさまもご存じのとおり、現在、旧秋元小学校を活用した清和公民館を含む複合施設の整備が進んでおります。今後は、すべての市民が自己を磨き上げることのできる環境の整備に向け、ハード面のみならず、時代に沿った柔軟な主催事業の展開など、ソフト面でも充実を一層図っていく必要がございます。

今年度は、「地域活性化に役立ち、より開かれた社会教育を目指して」をテーマとして、協議を進めてまいります。どうぞ、引き続き幅広い視野で、忌憚のないご意見をいただき、本市の社会教育の向上にお力添えをいただきたくお願い申し上げます、

挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

【塚越課長】

それでは、本日は第1回目の会議ということになりますので、委員のみなさまに自己紹介をお願いし、併せて職員の紹介をいたします。

(委員、職員が自己紹介を実施)

【塚越課長】

それでは議事に入らせていただきたいと思います。本会議の進行につきましては社会教育委員会会議運営規則第3条の規定により、委員長に会議の議長をお願いするところですが、今回は委員長、副委員長がまだ決まっておりませんので、決定するまでの間、私が進行を務めさせていただきます。

それでは議事(1)「委員長、副委員長の選出について」ですが、君津市社会教育委員会会議運営規則第2条で委員長及び副委員長各1名を互選により定めとなっておりますが、いかがいたしましょうか。

【委員】

よろしいでしょうか。現在、社会教育施設の再整備も進んでおりまして、社会教育行政にとって大事な局面であります。このことから引き続き委員長には石井さんを推薦します。

また、清和地区拠点整備が具体的に進む中、副委員長には地域の状況も伝えていただきたいと考え、鈴木さんを推薦します。

【塚越課長】

ありがとうございます。委員長に石井委員、副委員長に鈴木委員と推薦がありました。他にご意見はありますでしょうか。

特に無いようですので、それでは、賛成の方の挙手をお願いしたいと思います。

【委員】

(全委員が挙手)

【塚越課長】

ありがとうございます。全会一致ということで、委員長に石井委員、副委員長に鈴木委員に決定いたします。

お二人には今後2年間よろしくお願いいたします。それでは以降の会議の進行に

つきましては、社会教育委員会議運営規則第3条の規定により委員長に会議の議長をお願いいたします。

【委員長】

それでは改めまして、どうぞ皆さんよろしくお願いいたします。第1回目の会議ということで、議事が2本、協議が2本、報告が2本ということでそれぞれございます。

時間も限られておりますので、早速ですけれども、議事（2）「令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について」、よろしくお願いいたします。

【塚越課長】

それでは、ここでお時間をいただき令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について諮問いたします。

委員長、部長、会場前方までお越しください。

【丸教育部長】

令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について、このことについて社会教育活動振興事業補助金として、別紙のとおり交付することにつき、社会教育法第13条の規定により社会教育委員会議の意見を求めます。よろしくお願いいたします。

【委員長】

それではただいま、教育部長から諮問をいただきました。改めて議事として、令和5年度の社会教育関係団体への補助金交付が相当かどうか。審議をさせていただきます。

審議の前に事務局から説明をお願いします。審議資料は事前にいただいておりますので、概要のみ説明をお願いいたします。

【事務局（當眞）】

それでは説明させていただきます。文化振興の担当についてご説明いたします。まず、君津市民合唱団です。こちらは主に大人を対象にした合唱を行う団体でございまして、週に1回君津市民文化ホールを拠点に活動しております。

今年度につきましては、11月のコーラルフェスト、6月には千葉県合唱祭が行われますので、そちらへの参加を予定しています。また、5月21日の日曜日には、加藤登紀子さんの君津市民文化ホールでのコンサートで、100万本のバラを共演するということで、練習に励んでおります。令和5年度の交付予定額は240,000円です。

続きまして、君津市文化協会です。こちらは12部門ございまして、会員がおよそ450人から500人の間で推移して活動しております。

7月にチャリティ芸術祭、11月に市民芸術祭の開催を予定しております。令和5年度

の交付予定額については、８００，０００円です。以上です。

【事務局（柴田）】

それでは私から子ども会からきみつ女性ひろばまで一括してご報告を申し上げます。

まず君津市子ども会育成連絡協議会についてですが、昨年度と大きく変わったところとしまして、会員の減少がございました昨年度は、三つの子ども会が所属しておりましたが、令和５年度からは二つの子ども会ということで、１団体が脱退したという事実がございました。今年度は、子どもが楽しめる機会の提供と子ども会活動のＰＲを兼ねた行事「こどもまつり」の実施のほか、近郊施設の視察やリーダースクラブ支援、広報ＫＩＭＩＫＯ発行などを行う予定です。補助金の交付予定額といたしましては、１８１，０００円を予定しております。

続きまして、君津市婦人会連絡会についてです。婦人会連絡会は、本市の女性教育振興を担う団体として、会員の研修を継続し、培った技能を生かした体験教室等の市民交流事業を実施する予定であります。婦人会連絡会も会員減少の課題がございます。こういった中で、無理のない運営体制を採りながら活動を精査していく予定であります。交付予定額といたしまして、３２０，０００円を計上しております。

続きまして、君津市ＰＴＡ連絡協議会についてです。こちらはＰＴＡの連携を密にし、地域に根ざしたＰＴＡ活動の充実を図るとともに、会員相互の意識の向上を図るため、研修会、バレーボール大会、広報紙の発行等を行う予定であります。なお、昨年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、研修会、バレーボール大会等が中止となり、予算の一部を戻入しております。補助金交付予定額といたしましては、２７６，０００円を計上しております。

最後に、きみつ女性ひろばについてです。市内で活動する各団体のネットワーク発展を望み、交流、学習会記録集発行などを実施する予定であります。今年度は、新型コロナウイルスも落ち着いてきたということもございますので、バス研修等の企画もしております。構成人員は８名となっておりますが、この８名が中心となって色々な女性に関する団体に声かけを行い、ネットワークづくりを進めています。交付予定額といたしましては、５０，０００円を計上しております。以上となります。

【事務局（田島）】

私からは社会体育関係団体についてご説明させていただきます。まず、君津市スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会ですけれども、こちらは市民がスポーツ・レクリエーションを通じて、健康体力づくりを普及・促進することができるような環境づくりを行っていく事業計画となっております。令和５年度の交付予定額は、２２３，０００円を計上しております。

続きまして、体育協会でございますが、体育協会は競技スポーツの普及発展のため、体

力向上、スポーツ精神の高揚を図り、市民相互のつながりを深めるため、県民育大会への派遣や各種大会を実施する計画となっております。令和5年度の交付予定額は、4,652,000円となっております。

最後に、各地区市民体育祭実行委員会ですが、こちらは地域、市民の連帯意識の向上、運動の日常化への意欲向上を期待し、市民主体による体育祭を実施する事業計画となっております。令和5年度の交付予定額は、北子安地区に111,250円の予定となっております。以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。今年度の予定額が総額で6,853,250円ということになっております。ただいま事務局の方から説明がございました。それではその内容について、審議に入りたいと思いますけれども、交付予定団体の役員をされている委員につきましては、大変恐縮ですけれども、審議の間、別室で待機をしていただきたいと思います。

【委員】

交付予定我々の団体に関するところについては審議に参加しないというのは了承しますが、我々に関係ないところについては、話を伺いたいのですけれどもいかがでしょうか。

【委員長】

はい。ではそのようにさせていただきたいと思いますので、こちらから声かけませんので、その段に入りましたら、ご退席をお願いします。

【委員】

はい。わかりました。

【委員長】

それでは、審議に移りたいと思いますけれども、1番から9番までの団体の詳細の実施計画書は、資料に掲載されておりますのでこれを見た上で、それぞれみなさま、各団体等への質問等がございましたら、よろしく願いをしたいと思います。

【委員】

今回は、各団体は前年度と同額になっていますでしょうか。

【事務局（柴田）】

はい。基本的には、前年度と同額を計上させていただいております。

【委員長】

資料を拝見しますと、令和4年度については、各団体ともコロナの影響はあまり受けなかったのでしょうか。執行状況等を見ますとその影響は受けてないようには見えますけれども、いかがでしょうか。

【事務局（柴田）】

やはりいくつかの団体につきましては、コロナの影響をまだ色濃く受けているというのが、事実でございます。例えば、資料2ページ目にありましたが、補助金一部戻入と書かれている団体につきましては、当初の予定そのものを、中止にしたというものになっています。また、子ども会等ですと、事業は実際に企画をするのですが、社会の感染状況と、参加しようとする方の意欲の問題等、色々な状況がございまして、計画した事業の中止、変更を余儀なくされたというような団体もございました。

そういったことで、大分コロナの影響は少なくなってきたとはいえ、まだコロナによって、中止や変更になっているという実態がございました。

【委員長】

ありがとうございます。他にみなさまいかがでしょうか。

【委員】

先ほどの事務局からの説明の中で、子ども会育成連絡協議会の構成団体が3団体から2団体になった段階で、構成人員が60人と伺いましたが、このあたりについてご説明をお願いします。

【事務局（柴田）】

はい。現在は構成人員が60人になっております。構成団体が3団体の時には、およそ90人だったのですが、子ども会が一つ脱退したことにより、30人弱の人数が減ったような状況です。

【委員】

ありがとうございました。

【委員長】

他にいかがでしょうか。

【委員】

北子安地区市民体育祭実行委員会について、コロナの影響で中止だったこともあったと

伺いましたが、現在、この1団体のみ残っているというのはどのような経緯があるのでしょうか。

【事務局（田島）】

元々小櫃地区をはじめ、他地区でも体育祭は行っていましたが、小櫃地区は、このコロナの影響というよりも少子化ですとか、そういうところに理由がありまして、今は検討していませんが、今後、地元の方でまた調整して、補助金の交付をお願いすることもあるかもしれないと伺っております。北子安地区は、昨年はこのコロナの影響で中止ということになりまして、今年は、地元で調整して、開催する方向で調整されているようですので、現在はこのような状況になっています。

【委員長】

他に、いかがでしょうか。それでは無いようですので、第2号議案について、それぞれの団体ごとではなく、一括して採決したいと思いますので、関連する団体より選出されている委員については大変恐れ入りますが、一時ご退席をお願いします。

それでは、令和5年度の社会教育関係団体に対する補助金の交付について採決をしたいと思います。交付について意義ないと認める方は、挙手をお願いします。

【委員】

（全会一致で挙手）

【委員長】

それでは、全会一致で可決しました。それでは、答申書を作成しますので、暫時休憩とします。

【委員長】

それでは、答申書を作成しましたので、丸教育部長へ答申書を手交いたします。部長、会場前方までお願いします。

令和5年5月15日、君津市教育委員長、粕谷哲也様、君津市社会教育委員委員長石井良幸、令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について答申。令和5年5月15日付君教生文第72号をもって、貴職から諮問のあったこのことについて、第1回君津市社会教育委員会会議において、審議したところ、下記のとおり結論を得ましたので答申いたします。君津市民合唱団外8団体に対し、諮問のとおり補助金を交付することが相当であります。以上、よろしくおねがいたします。

【丸教育部長】

ありがとうございます。

【委員長】

それでは、答申書をお渡ししたところで、教育部長は公務対応のため、ご退席されます。ありがとうございました。

【丸教育部長】

ありがとうございました。引き続きご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【委員長】

続きまして、「地域活性に役立ち、より開かれた社会教育をめざして」について、の協議に移ります。協議テーマにつきましては、令和元年度以降、継続的に取り扱っております。まず、「①各機関の重点取り組みについて」、事務局より説明をお願いします。

【事務局（柴田）】

（協議資料のうち、生涯学習文化課事業係及び管理調整係、生涯学習交流センター用務を説明）

【事務局（小野寺）】

（協議資料のうち、図書館について説明）

【事務局（當眞）】

（協議資料のうち、生涯学習文化課文化振興係、久留里城址資料館について説明）

【委員長】

はい、ありがとうございます。各機関の重点取り組みについて、新年度の主な事業の説明をいただきました。

この件につきまして、委員のみなさまからご質問等ございましたら、よろしくお願いいたします。

【委員】

青少年の健全育成について、子どもの安全、安心に地域ぐるみで取り組むということですが、先日、私の地元の自治会の役員会に出席しまして、その席で子ども 110 番の意義について、いろいろと意見が出されました。小櫃、久留里、松丘、亀山地区について、中学校は小櫃地区に、小学校は久留里に統合されており、松丘、亀山地区についてはスクー

ルバスがあることもあり、通学路を使うことはないそうです。スクールバスの駐車場まで親が車で連れていったりとか、すぐ家の前にスクールバスが止まったりで、スクールバスを使って学校に通うと、子ども１１０番の意味はないのではないかという意見がありました。

今まで、ＰＴＡ活動している一環で、子ども１１０番の家の設置を推進してきた経緯がございまして、この子どもが地域にいないところで、子ども１１０番の意義があるのか、そのあたりについてもう少し見直す必要があるのではないかという意見がでました。参考までに事務局の見解を伺いたいです。

【委員長】

ありがとうございます。事務局から発言をお願いします。

【事務局（柴田）】

子ども１１０番の家ですけれども、子ども１１０番の家の看板が地域のあちこちについていることで、子どもの安全・安心、それと犯罪の抑止につながるというような話を伺ったことがあります。

ただやはり、委員がおっしゃったように、主に市街地で、子どもがいろいろな通学路のいろいろなタイミングで、危険に遭う可能性が高いようなところで、抑止につながるのではないかというお話もあると思いますので、今後、１１０番の家の推進活動にあたっては、その辺りも十分踏まえて、その地域にあった、子どもの安全・安心につながるようなものを検討していければいいのではないかと考えましたので、少し預からせていただきたいと思います。

【委員】

はい。よろしくお願いします。

【委員長】

他にご意見がありましたら、お願いします。無いようですので、「②コミュニティ・スクールの進捗状況について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局（柴田）】

（コミュニティ・スクールの進捗状況について説明）

【委員長】

ありがとうございました。コミュニティ・スクールの進捗状況について、委員のみなさまから、何か質問等ございましたらお願いします。

【委員】

(特になし)

【委員長】

特に上総小櫃中学校区については、新年度、進捗状況を加速していくということですね。

【事務局（柴田）】

そうですね。上総小櫃中学校区の学校運営協議会設立に向け、準備を進めてまいります。

【委員長】

ありがとうございました。それでは、「③社会教育施設再整備の進捗状況について」、事務局から説明をお願いします。

【塚越課長】

(社会教育施設再整備の進捗状況について説明)

【委員長】

ありがとうございました。いま塚越課長から説明がございました。アンケートの他に、整備に向けたワークショップの開催もするという事で、地域みなさまが、直接社会教育施設の再整備について話ができる場所を設けていただくことは非常に良いことではないかと思います。今日ご参加の委員みなさま、それぞれ、自分の地区の公民館が再整備されるということで、みなさまも様々な考えがあらうかと思いますので、地元の公民館を利用されている委員からご意見ををお願いします。

【委員】

ぜひタイミングがあれば、ワークショップに参加したいと思いますけど、現在の申込み状況などはいかがでしょうか。

【塚越課長】

現在、各地区で募集をかける準備を進めているところです。まだ、ワークショップの日にも確定していない状況ですので、もし、委員みなさまがそれぞれの地区で参加いただけるようであれば、また後日ご案内を差し上げたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】

そういうことですので、各委員の皆さんも参加したいという方がいらっしゃいましたら、事務局にご連絡をしていただければと思います。

【塚越課長】

どうぞ、よろしくお願いします。

【委員長】

アンケートについての数はかなり来ている状況でしょうか。

【塚越課長】

まだ、こちらでは把握はしておりません。基本計画を策定するのに受託業者さんに委託をさせていただいておりまして、そちらで現在とりまとめている状況です。

アンケートがまとまり次第、またみなさまに結果をご提示させていただきますので、もうしばらくお待ちいただければと思います。

【委員長】

他に、この件につきましていかがでしょうか。

【委員】

老朽化の進む3公民館の再整備ということで、このように一括で上がっていますが、痛み具合とか、築年数の関係で順番がどうなるかよくわかりませんが、市としての整備していく計画のスケジュールは、何か示されているのでしょうか。

【塚越課長】

3公民館の建て替えの順番や期限についてということですね。令和3年に策定した個別施設計画という市役所のすべての公共施設の今後の方針を出したものがございます。その個別施設計画というところでは、一応、この3公民館は令和12年度までに建て替えるという表記をさせていただいております。こちらの方としても、それに向けてというところで、この基本計画を策定し、その中で建て替えの順番をどうするかということも決めていきたいのですが、その後の建設関係のスケジュールについて、具体的なことがまだ決定しておりませんので、現在、その第一歩として基本計画を策定しているという状況になります。

【委員】

市の方針としてはまず子どもの利用施設を中心に優先度があつたと思います。その中で、予定どおりに建て替えの事業が進んでいない状況が見えているんですね。それで、公民館を令和12年度までに建て替えるという形であつたんですけれども、その計画にはとても間に合わないという状況だと思います。

ですから、アンケートを含めてこの施設の再整備の必要性をもう少し訴えかけていって、市の予定どおりの年度にできるような形でアピールしていかないと絶対遅れると思いますので、しっかりと進められるようお願いしたいと思います。

【委員長】

委員の前職は建築のプロでございますので、その見方から言えば、若干期限が足りないということです。

再整備については事務局をはじめ、ご尽力いただきたいと思います。ただ、市町村によっては、再整備が完了しないまま、閉館を選択してしまうということもございます。本市については、きちんと再整備をしていただいて、公民館の8館体制、直営の運営については堅持していきたいということです。それは我々市民としては一番安心するところでございます。引き続きよろしくお願いいたします。

【委員長】

他に、委員のみなさまからご意見はありますか。

【委員】

(意見なし)

【委員長】

それでは、その他ということで、もし、各委員のみなさまから、この問題を協議で挙げていただきたいということがございましたら、挙げていただければと思いますがいかがでしょうか。

今期第1回目の会議ということでございますので、今日でなくても今後の会議で、取り上げてもらいたいという協議事項がございましたら、みなさまいかがでしょうか。

【委員】

(特になし)

【委員長】

他に意見が無いようですので、それでは協議は終了いたします。

続いて、報告事項ということで、2件ございます。1点目、令和4年度社会教育関係事業の報告をお願いします。

【事務局（柴田）】

（令和4年度主な主催事業の実施状況について報告）

【委員長】

ありがとうございました。資料6の前年度の報告事項について、何かお気づきの点があればご発言をお願いします。

【委員】

（特になし）

【委員長】

無いようですので、それでは各委員でその他の報告等ございましたらお願いします。

【委員】

（特になし）

【委員長】

それでは、事務局からその他について、よろしくお願いします。

【事務局（柴田）】

（次第のとおり年間の活動計画について説明）

【委員長】

ありがとうございました。本年度の社会教育委員会議につきましては、通常3回のところ、新しく社会教育関係団体に対する補助金の交付団体が増えたということで、臨時に1回設けられ、計4回になるということですね。それから君津地方社会教育委員連絡協議会活動、千葉県社会教育委員連絡協議会活動等についての案内がありました。それぞれまだ具体的な日程が入っていないところもございますので、日程が決まり次第、委員のみなさまにはご連絡を差し上げたいと思いますので、よろしくお願いします。

それでは議事進行の内容が、全て終了いたしましたので、後の進行を事務局にお返しをいたします。よろしくお願いいたします。

【塚越課長】

委員長、どうもありがとうございました。以上を持ちまして、本日の社会教育委員会議

は終了となります。

なお、この後、自主学習会を予定しておりますので、ご都合がよろしければ、引き続きご参加いただけましたら幸いです。

本日は公私ご多用の中お集まりいただき、ありがとうございました。お疲れ様でした。